

ぢやめしよごころ話

第一九五号 自己満足

お地藏様のお導きを頂き、「六道巡り」も盛大に勤めさせて頂けました。人間心の持ちようで生活態度が変わるものです。生きて行く上で妨げになるのが福沢諭吉先生もおっしゃいました **大の生活を羨む事でしょう。**」事ごとに不足を抱く人は何時まで経っても不足から抜け出すことが出来なんでしょう。前にも申し上げたことが御座いますが不足を満たすのは **心が心から満ちるに変わり満足**を導くのです。 **毎日々己が心を覗き見て 善悪の確認怠らず行く道良きかと、今日も良き日に家門の安泰なり**」と私は思う。檀信徒各家の安泰を願う日々です。

温暖化のせいで最近は暑さも早々とやってきました。心頭滅却すれば火もまた涼し」という言葉道理に生活できれば良いのですがとても難しゅう御座います。これは 無念無想の境地にあれば、どんな苦痛も苦痛と感じない」という意味ですが出典は杜荀鶴の 夏日題悟空上人院」の **さんぶくもんをじていちのうをひらく** **かねてしようちくのぼうろうをおおんし** **あんぜんはかならずしもさんすいをもちし** **しんちゅうをめぐとくすればひもおのすからずし** **「三伏閉門披一衲 兼無松竹蔭房廊 安禅不 必須山水 滅 得心 中火自涼」**を参考にしたものでしょう。三伏とは盛夏のこと、簡単に言えば 暑いさなかでも 一生懸命座禅をすれば暑さを忘れ涼しいですよ」となりますか。1582年甲斐（山梨県）の恵林寺が織田信長に焼き打ちされた際、僧侶快川がこの偈（げ）を発して焼死したという話が伝えられています。

今現在では通用しないと思われるが出光興産の創始者は経営者としての心構えを社長と社員は **親子と同じ**なのだという考え方をして社員と接しられたそうです。その心で一丸となって大きな会社に成長させました。四月に熊本を中心に大地震が襲いました。被災を被られた方々への避難生活は変わっていません。熊本城や阿蘇神社等も甚大な被害を受けました。未だに多くの方々の避難生活は変わっていません。行政が親で市民が子であれば、親子が一丸となって底力を発揮されれば、復興に明るい見通しが立つでしょう。近年は神戸・北海道・東北・北信越等大きな災害に見舞われました。いつ東南海地震が襲って来ますやら心配な事です。東南海ともなれば二十四時間動いている地域です。神戸と同じように、間違ひなく大火災が発生するでしょう。この世は地獄とかし、何方あるいは何十万人もの方々が尊い一命を落とす事になるでしょう。 **我等物事を先延ばしにする事無く、日に悔いを残すことなく、**法然上人の遺言の如くに 本日命終わるとも後悔の念無く、家族親族との別れも失念せず、心顛倒する事も無く念佛を以って往生出来る」様に常々心掛けましょう。

大西 勲 大間国宝（伝統工芸師）は面白いことを言ってみえます。自分の人生を振り返って良かったなあと思うためには、自己満足を味わってみる必要があると思うんです。自己満足はいけなくて、よく言うでしょう みんなに評価されなくてはいけない」って、そこがおかしいと思う。評価を期待したら自分の仕事じゃなくなるし、自己満足感が得られないんじゃないだろうか。と 売れる物を作ればよい」それでは満足な仕事はできない」。人、夫々に人生哲学があります。満足とは納得のいく事、心に偽りを抱かせない事、前述した如く内外に難無き事でしょう。

二十八年五月一日

善壽界善入院油掛地藏尊